

肺動脈性肺高血圧症 職場伝達シート

本シートは、ダウンロードして当該事項を記入後、職場の上司または同僚などにご提示いただき、疾患について理解をうながす一助としてご使用ください。

1 肺動脈性肺高血圧症 (PAH) について

PAHは心臓から肺へ血液を送る血管(肺動脈)の血圧が高くなる病気です¹⁾。PAHは進行性の疾患であり、症状が進行すると右心不全などに至ります¹⁾。かつては命にかかわる疾患でしたが、現在は薬の服用を続けることで症状や病気の進行をコントロールすることができるようになってきました。しかし、日常生活において、激しい運動やオーバーワークを避ける²⁾、インフルエンザなどの感染症の予防などの注意が必要です¹⁾。

PAHについての詳しい説明は右のQRコードまたはURLから簡単にアクセスできます。

※QRコードの読み取りには専用のアプリが必要となる場合がございます。



PAHの主な症状



・息切れ
・動悸
・疲労感など

進行

右心不全など

www.ProduceAHope.jp/pah/

2 身体的状況¹⁾

- | | |
|--|------------------------------------|
| ☐ 体を動かすと息切れがする | ☐ 心臓がドキドキする |
| ☐ 疲れやすい | ☐ 乾いた咳がでる |
| ☐ 胸が痛む | ☐ 血を吐いた |
| ☐ 失神したり、失神しそうになった | |

【出典】1) 日本循環器学会. 肺高血圧症治療ガイドライン(2017年改訂版)
https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/02/JCS2017_fukuda_h.pdf (2022年11月閲覧)
2) 中西宣文監修、伊藤文代編集. 肺高血圧症の看護～急性期治療から在宅管理まで～、医薬ジャーナル社、2015; P98

3 ご協力いただきたいこと 病気の状態により、業務中の休憩や治療のための休暇が必要になる場合があります。

- | | |
|--|--|
| ☐ 内勤業務への転向 | |
| ☐ 勤務時間の変更 | 週 _____ 日 / 1日 _____ 時間 勤務 / 始業時間 _____ 終業時間 _____ |
| ☐ 通院のための早退 | 月 _____ 回 |
| ☐ 出口付近への席の変更 | ☐ 空調管理が行き届いた席への変更 |
| ☐ その他 (_____) | |

診断日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 通院頻度 _____

緊急連絡先

親 族 等	続柄	お名前	自宅番号	携帯番号
通 院 先	病院名	診療科	住所	電話番号

監修: 千葉大学 名誉教授(呼吸器内科) 巽 浩一郎